

平成27年5月25日

「物流センタ改善報告会」を開催しました

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:安部徳行、本社:東京都大田区、以下、「NTTロジスコ」)は、5月20~21日に「物流センタ改善報告会」を開催いたしました。

NTTロジスコグループでは、サービス品質・生産性向上のため、日頃からTPS(トヨタ生産方式)の手法をベースとした2S・改善活動や日次収支管理、レイバーコントロール等の徹底に取り組んでおり、活動の成果を年に2回報告しております。今回は全国の物流センタ等から選抜された25チームが参加しました。

《上位5チームの概要》

順位	部署	改善概要	取扱品等
1位	埼玉物流センタ	積合せ便出荷時に使用する容器の変更(オリコンから梱包用ダンボールに直接入れる方式)、専用便出荷時のオリコンサイズ(小)の導入による廃用容積の圧縮及び作業スペースの創出等によりコストを削減	通信機器
2位	市川物流センタ	出荷指示書や送り状の印刷方法変更による手待ち時間の短縮、出荷作業動線の見直しや作業場所の入れ替えによる倉庫スペースの有効活用等により荷量増に対応	エクササイズマシン ダイエットサポート 食品等
3位	八尾物流センタ	ロケーション及びレイアウト変更による保管量の拡大と拠点集約、一個流しの徹底と作業スペース縮小による生産性向上、作業進捗の見える化による全体の効率化等によりお客様要望とコスト削減を達成	旅行鞆 財布等
4位	福岡物流センタ	荷量増により作業場所がオーバーフローし作業も非効率な状態になっていたため、保管レイアウトの見直しと適正な保管形態へ変更した結果、モノ探しのムダや保管スペースのムダ等が取り除かれ生産性が向上	介護・衛生 用品
5位	千葉物流センタ	作業の標準化と見える化、保管ルールの一斉化、システム改造によるピッキング~検品~梱包までの一個流し作業の徹底、出荷作業場所のレイアウト見直しによる効率化等、LGPSの観点から様々な改善を実施	化粧品



今回評価された改善手法を全社に水平展開していくとともに、TPSの手法をベースとした2S・改善活動をLGPS(Logiscope Production System)として進化させ、改善活動をさらに推進していくことで、今後もお客様にローコスト・高品質なサービスを提供してまいります。

[本件に関するお問合せ]

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ

業務部LE部門

企画総務部広報担当

〒143-8530

<http://www.ntt-logiscope.co.jp/>

TEL 03-6436-8147

TEL 03-6436-8105

東京都大田区平和島1-1-2